

建築学科

測量実習

対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	30	単位	1	
担当教員	久本晴一郎			実務経験	有	職種	建築施工					

授業概要

距離・水準・角度などの測量の方法を習得する。

到達目標

代表的な測量方法についての知識の習得のために次の4点を到達目標とする。①歩測測量を理解し実測できる。②水準測量を理解し実測できる。③トランシット測量を理解し実測できる。④平板測量を理解し実測できる。

授業方法

各種測量方法の特性を理解した上で、実測によりその特性を検証する。実測においては、班単位で演習し、役割分担を決めて測量に臨む。毎回、測量記録をレポートにまとめ、考察を深める。

成績評価方法

授業態度、平常点、提出物などを総合的に判断する。

履修上の注意

以下の4点とする。①使用機材の取扱いには怪我等しないよう充分注意すること。使用機材は精密機械なので、取り扱いは慎重に扱うこと。②屋外実習となるので各自服装等は留意すること。履物は、サンダルやヒールの付いた靴は避けること。③電卓（携帯電話不可）を必ず持参すること、又製図道具等、その都度、指示のあった教材は持参すること。④授業時間数の4分の3以上出席しない者は単位を認定しない。

教科書教材

プリントを配布する。

回数	授業計画
第1回	測量実習の概要
第2回	水準測量 レベル① 水準測量
第3回	水準測量 レベル② 水準測量機器の操作

第 4 回	水準測量 レベル③ 水準測量、基本測量方法
第 5 回	水準測量 レベル④ 水準測量、基本測量
第 6 回	水準測量 レベル⑤ 水準測量、応用測量
第 7 回	角度測量 トランシット① トランシット測量、基本測量方法
第 8 回	角度測量 トランシット② トランシット測量、基本測量
第 9 回	角度測量 トランシット③ トランシット測量、応用測量方法
第 10 回	角度測量 トランシット④ トランシット測量、応用測量
第 11 回	平板測量（放射法）平板測量① 平板測量（放射法）
第 12 回	平板測量（放射法）平板測量② 幕板測量（放射法）、基本測量方法
第 13 回	平板測量（放射法）平板測量③ 平板測量（放射法）、基本測量
第 14 回	平板測量（放射法）平板測量④ 平板測量（放射法）、応用測量方法
第 15 回	平板測量（放射法）平板測量⑤ 平板測量（放射法）、応用測量